

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2010.12.2

No. 63

一芸に秀でる



スポーツ選手や芸術分野で優れた能力を開花させ、その後の人生で活躍している人が少なくありません。前任校でバレー部が全国優勝した際はその生徒達は筑波大学や早稲田大学等へ推薦で入りましたし、ある生徒は現在全日本で活躍しています。

世の中は学校の成績が全てではありません。例えば勉強面で頑張り一流大学を出なくとも、様々な才能を持つ人が色々な分野で活躍しています。会社の社長になる人、芸能界で活躍する人、音楽分野で活躍する人等々、様々な人が様々な経歴を経ながら自らの才能を見出し活躍しています。要は人とは異なったその人独特の才能を発揮すれば世の中では認められることが少なくありません。

人間誰もそれぞれに何かしらの長所を持っているはずですが、自分の持つ長所が何かを自ら早く見つけて磨き上げた人だけが成功者になれるのでしょうか。

勿論才能があっても成功できるとは限りません。運もあるでしょうが、リスクにひるまないチャレンジ精神も必要でしょう。またそれなりの努力も必要です。

もとより日本一にならなくとも、自分の属する組織の中で認められるだけでもよいでしょう。自分の持つ良さを自ら磨いていくことがやがて周囲から認められることにも繋がるでしょう。皆さんも是非自分の中に眠る一芸を見つけ出しそれを自ら磨いて行って欲しいものです。



資格は一生の財産

先日3年生の原恵美さんが危険物取扱主任の1類から6類までの全ての資格取得を果たしました。最近本校ではなかった快挙です。

今世の中では様々な資格があふれていますが、ある仕事に就く場合はその資格がないとダメというものが少なくありません。そうした資格を持っていると、その資格が必要な分野への就職を希望する場合は有利に働きます。その意味でも資格は、何かの場合に身を助けることに繋がります。その資格が直接就職に結びつかなくとも、例えば英検や漢検を持っていると、自分の生活を豊かにするでしょう。

資格マニアのように何でも取ればよいわけではないですが、自分の将来に役立つと思われる資格を取っておくことは大切なことです。但し社会に出ると、資格取得に関して高額のテキスト代を払わされる等詐欺まがいの誘いがありがちですので注意しましょう。以前に教え子がそれに引っかかり相談を受けたことがありました。

会社に入れば会社で必要な資格を取るようと言われることもあるでしょうが、そうした場合は積極的に取った方がよいでしょう。若いときは比較的頭に入りやすいので、出来るだけ早くにチャレンジすることも必要でしょう。資格を持っていると給料面でも優遇されることもあります。その意味でも資格は一生の財産です。